



平成21年11月30日
国土交通省総合政策局環境政策課
交通エコロジー・モビリティ財団

交通・観光分野におけるカーボンオフセットの推進について
～明日より交通・観光カーボンオフセット支援システムの利用申請受付を開始～

- 交通・観光事業者によるカーボンオフセットの取組みを支援するシステムを交通エコロジー・モビリティ財団が初めて構築
- WEBを通じてCO₂排出量の算定や証書の発行手続きが可能
- システムに登録した事業者はカーボンオフセットプロバイダーとの契約が不要
- 今後、クレジット取扱量が増加すればクレジットを割安で調達可能

1. 支援システムの概要

(1) ねらい

交通・観光事業者によるカーボンオフセットの取組を支援することにより、カーボンオフセットの普及を図り、身近な交通・観光利用の際に、利用者が地球温暖化対策に貢献することを可能とする。

(2) 対象業界

航空、鉄道、バス、タクシー、宅配、レンタカー、旅客船、ホテル、旅行

(3) 特徴

- ・交通エコロジー・モビリティ財団が登録事業者に代わって一括でプロバイダーと契約し、クレジットの調達、償却を実施。
- ・登録事業者は、WEBを通じてCO₂排出量の算定、クレジットの購入(1万円以上から千円単位)、オフセットの実施(kg単位)が可能。
※CO₂排出量の算定では、本年7月発表の『交通・観光カーボンオフセットガイドライン』の算定方法等を活用。
- ・年間利用料は1万円。クレジット単価はその時の購入額によるが、支援システム全体のクレジット取扱量が増加すれば割安となる。
- ・支援システムにおける主要事項について、学識経験者、業界団体、国土交通省等からなる運営委員会の承認・助言を得ることにより公平性、公正性及び透明性を確保。

2. 今後のスケジュール

明日より交通・観光事業者から支援システムの利用申請受付を開始。

※利用申請書等は財団HP(<http://www.ecomo.or.jp/>)よりダウンロード可能。

12月17日に東京で、1月には大阪・名古屋でも支援システムの説明会を開催予定。

本件に関する問い合わせ

総合政策局 環境政策課 電話:03-5253-8111(代表)、03-5253-8263(直通)

担当:中村(24-312)、松村(24-415)

交通エコロジー・モビリティ財団 電話:03-3221-7636

担当:加藤、市丸^{いちまる}